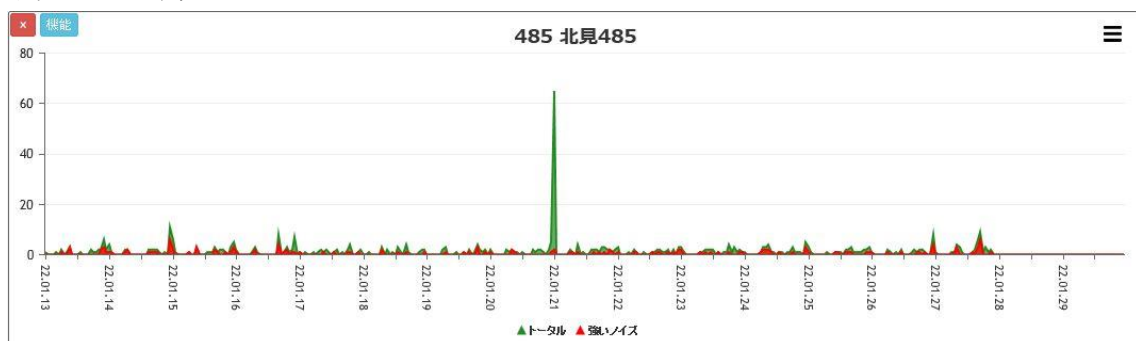


1月21日に北海道、小樽530で幅のある1本立ちが出ました。MAX2000位で大きくはないですが、なぜか遠く離れた北見の小さい1本立ちと同期しています。広い北海道なので小樽と北見は200km以上離れていて、この同期はとてもめずらしいです。

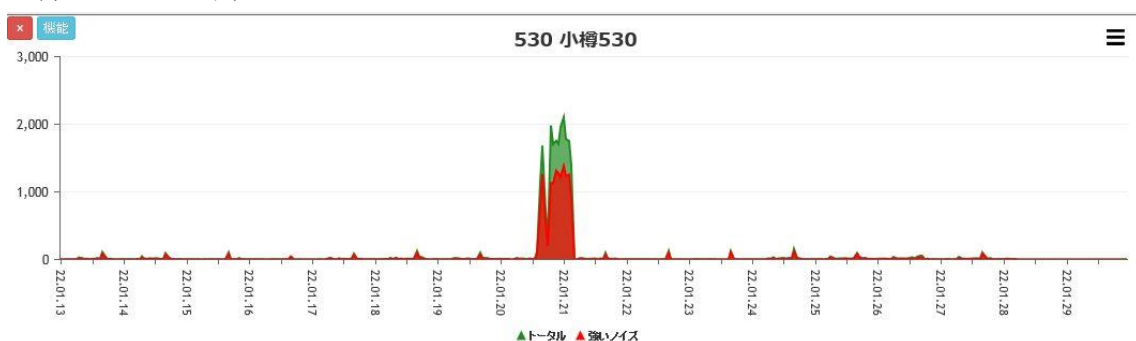
またこの小樽530のほかの観測点を、15日間のデータでは、いずれも減衰—収束傾向があるように見られます。

いずれにせよ、どのデータも大きくないのでせいぜい中規模地震が考えられ、ここ数日で小樽周辺の内陸側に、どのような地震が発生するか、様子をみたいと思います。小樽と北見の同期、というめずらしい現象なので、参考までにお知らせします。

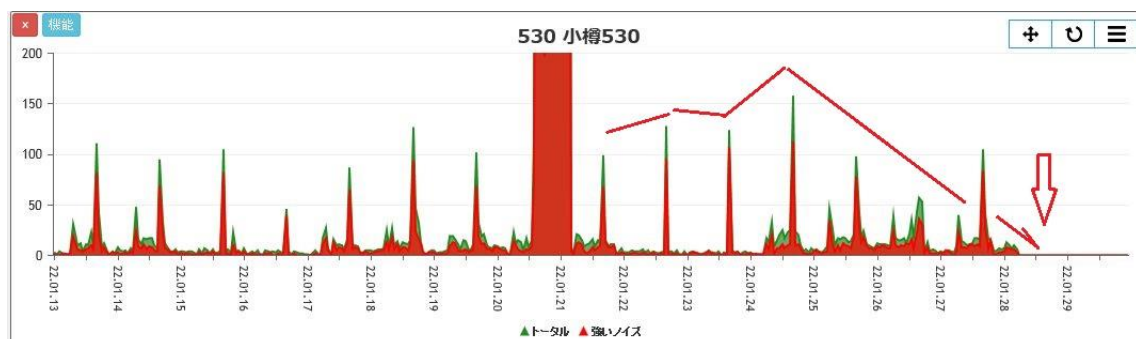
北見 15日間データ



小樽 530 15日間データ



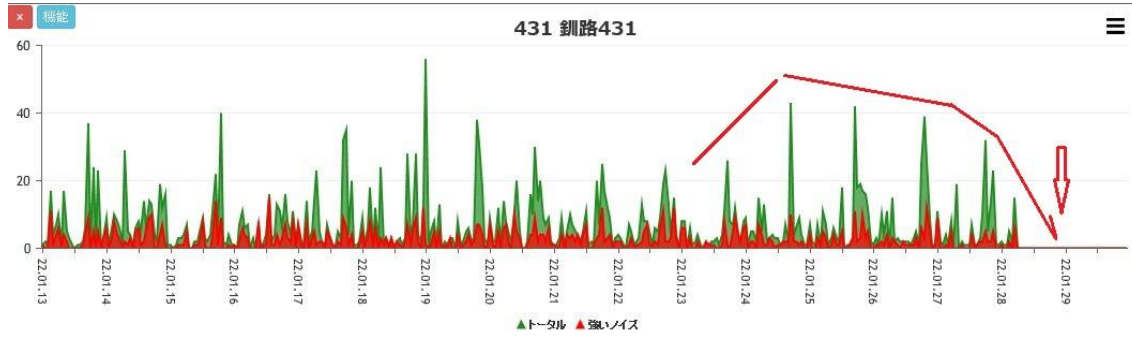
小樽 530 15日間データ



小樽 531 15日間データ



釧路 431 15日間データ



苫小牧 511 15日間データ



苫小牧 512 15日間データ



